

青少年育成委員会 委員長 田中 千啓

八女 J C は、66 年間という歴史の中で地域と子どもたちに向き合い運動を展開してきました。しかし、近年では出生率の低下による子どもたちの減少、SNS 依存によるコミュニケーション不足など変化の激しい現代において、子どもたちには様々な考え方や価値観を受け入れ、自分なりに一歩を踏み出していく力が求められます。私たちは地域と手を取り合い、未来の担い手として誇りと自信を持てる機会を創出していくことが重要です。

まずは、地域の子どもたちが自分なりに一歩を踏み出す力を育む機会を提供するために、地域の各団体や行政と密接に連携を取り、日常生活の中では経験ができない学びの場を提供します。そして、子どもたちが共同体験を通じて自発的にコミュニケーションを取ることで、様々な考え方や価値観を受け入れ自分なりに一歩を踏み出せる機会とします。さらに、団体行動をする中で一人では成し得ないことも仲間とともに挑戦し、助け合い、喜びや感動を分かち合う必要性を実感することで、自信と誇りにつなげる事業を構築します。また、八女地域のために J C が事業に取り組む姿を見せて地域を牽引することで、地域ネットワークのさらなる活性化に導き地域課題の解決力を高め、未来を担う子どもたちを育成します。そして、会員拡大では、新たな価値観や視点を持つ人財を積極的に受け入れ、多様性の時代に対応できる組織作りを目指すことで、時代のニーズに合った運動を展開します。さらに、12 月総会では八女 J C を牽引されてこられた卒業生の功績を称え、現役メンバーに J C の伝統を引き継ぎ、さらなる高みを目指す団体へ成長する機会とします。

本年度スローガン「決意～私たちの想いを形に～」のもと、八女地域により良い変化を与え、未来を担う子どもたちが希望を現実にできる社会を目指して、私たち八女 J C が運動を行うことで、地域の未来を切り拓き、持続可能で誇りある八女地域を実現します。